プレスリリース
報道関係者各位

2022（令和4）年9月30日
神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

「神楽坂まち飛びフェスタ2022」

今年で 24 年目！神楽坂の秋の恒例、まちの手作り文化祭。アート、伝統芸能、展示・体験など 34 の文化企画が期間中、神楽坂のどこかで開催されています。

神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会は、「**神楽坂まち飛びフェスタ2022**」を**2022（令和4）年10月15日（土）～11月3日（木祝）**の期間、神楽坂エリアで開催します。1999年から地元の有志で始めた「神楽坂まち飛びフェスタ」は、地元の商店会、企業、大学、団体、店舗、住民などを巻き込みながら、毎年進化を遂げ、今年で24年目を迎えます。

猫とこどもとギャルソンと伝統芸能の唄い手・踊り手が神楽坂に集結！

10 月 16 日（日）は「神楽坂ギャルソンレース」×「化け猫フェスティバル」×「富山県南砺市」のコラボ企画を開催します。

日中は神楽坂通りを、神楽坂の飲食店のギャルソンがトレイを持って走り、猫メイクをしたコスプレイヤーやこども達がハロウィンパレードします。毘沙門天善國寺では昼は富山県南砺市の物産展があり、夜は南砺市から来た唄い手・踊り手が日本最古の民謡と言われる「こきりこ ささら踊り」を披露します。

「神楽坂ギャルソンレース」には猫達も出場し、南砺市から賞品提供もあります。「化け猫フェスティバル」では、ささら踊りのコーナーがあり、「こきりこ ささら踊り」にも猫達も参加します。

江戸情緒とパリを思わせる洗練された雰囲気を併せ持つ神楽坂ならではのコラボ企画。東京でもきっと神楽坂でしか実現できない組み合わせです。他にも神楽坂エリアで楽しい企画が盛りだくさんの一日となっております。

毎年恒例！大人も子供も楽しめる、大人気のメインイベント「坂にお絵描き/坂にお絵貼り」

最終日の 11 月 3 日(木・祝)はメインイベント「坂にお絵描き/坂にお絵貼り」を開催。2020 年、2021 年はコロナ渦でのイベント開催の制約の中、規模縮小して開催しておりましたが、今年は 3 年ぶりのフルバージョン開催です。神楽坂通りの上から下まで敷いた 700m の真っ白なロール紙に、誰でも自由に絵の具でお絵描きできます。

遠方で来れない方などはオンライン参加も可能。事前に自宅などで描いた絵をスマホで撮って送ると、当日実行委員がプリントして路上に貼ってくれます。

さらにオンライン応募 1 枚につき 500 円新宿区のこども食堂に寄付されます。「神楽坂こども応援プロジェクト」と銘打って昨年 2021 年にはじめたこのプロジェクトが、2021 年 11 月 NHK「あさイチ」番組内の「寄付」特集の中で取り上げられました。社会貢献にもなるこのプロジェクト、是非気軽に参加してみてください！

「神楽坂まち飛びフェスタ」の沿革

1999 年に、まち全体がアートスペースになるアート企画「まちに飛びだした美術館」を開催し好評を博しました。翌年これが神楽坂ゆかりの伝統芸能など様々なイベントを加えた「第 1 回神楽坂まち飛びフェスタ」として発展・継承され、毎年回を重ねて今年で 24 年目を迎えます。

特に、神楽坂通りの坂上から坂下まで全長700mにロール紙を敷き、道行く人々に自由にお絵描きしてもらうメインイベント「坂にお絵描き～700mのキャンバス」は、まち飛び名物として定着し、マスコミ等に紹介される機会も増えております。

企画概要

神楽坂ギャルソンレース　会場 神楽坂通り

神楽坂のまちがパリになる!!

フランスで 100 年近くの伝統を持つ 『ギャルソンレース』 を知っていますか？

『ギャルソン』とは、飲食店のウェイターやウェイトレスの人のこと。そのギャルソンがグラスを片手に競走するのが『ギャルソンレース』です。

フランス人も多く暮らす『東京のプチ・パリ 神楽坂のギャルソンレース』では、本場さながらの白熱のレースが繰り広げられます。神楽坂での『ギャルソンレース』をお楽しみください！

10月16日（日）15：00～16：30
参加費：無料（出場者は要事前申込み）　※観覧自由
問い合わせ先：race@machitibi.org（ギャルソンレース担当実行委員）
主催：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会
協力：神楽坂通り商店会 / 一般社団法人 神楽坂料理飲食業組合 / 一般社団法人 南砺市観光協会 / 一般社団法人 新宿観光振興協会 / 株式会社 大泉工場 / MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社 / レミー コアントロー ジャパン株式会社 / 一般社団法人 神楽坂サポーターズ （順不同）

化け猫フェスティバル 2022　会場 神楽坂通り（パークリュクス前受付）

猫をテーマに仮装していれば誰でも参加できる猫版ハロウィン祭り。
「化け猫パレード」と猫版あわ踊り「あにゃ踊り」に加え、今年は富山県南砺市の伝承ささら踊りの猫版「ささにゃ踊り」も登場！
他にも猫イベント盛りだくさん。１日猫になりきって遊ぼう！

10月16日（日）12：00～17：00（10時受付開始）
参加費：パレード参加：大人 500 円／小学生以下無料 （メイク体験は有料）
イベント公式サイト：http://bakeneko.oops.jp/
主催：化け猫フェスティバル事務局

なんと ！ どとく（富山県南砺市物産）＆ こきりこ ささら踊り　会場 毘沙門天善國寺 境内

富山県南砺市（なんとし）は、四季折々の豊かな自然に恵まれ、日本の原風景と、古き良き日本の伝統文化が今に色濃く残っている場所です。「土徳（どとく）」は南砺地方一帯にある精神風土を表した言葉、土から受ける恩恵を指します。
当日は南砺の野菜、果物、お米、お酒、お菓子など販売いたします。南砺の土徳を感じ取ってください。
また同日、夕暮れ時の毘沙門天境内では南砺市の伝統的な「こきりこ ささら踊り」を披露します。
今回、越中五箇山筑子唄保存会の岩崎喜平さんと踊り手が神楽坂に来訪。哀愁漂う歌声に酔いしれた後は、皆さんもご一緒に、ささらを持っての輪踊りにご参加ください！

10月16日（日）
10：00～17：00（予定）なんと！どとく（南砺市物産）
18：30～19：30（予定）こきりこ ささら踊り披露
参加費：無料
主催：南砺市観光協会

神楽坂アートスクエア　会場 毘沙門天善國寺 境内

毘沙門天境内で行われる「青空展覧会」
絵画、書、イラスト、インスタレーション、工芸、切り絵、写真、版画等、それぞれのアーティストが作品を展示し、来場のお客様に投票頂きます。
芸術の秋、神楽坂で行われるこの小さな展覧会を訪れてみませんか？

10月30日（日）10：00～16：00　(雨天、強風時中止）
入場料：無料
問い合わせ先：art@machitibi.org（アートスクエア担当実行委員）
主催：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

坂にお絵描き/坂にお絵貼り　会場 神楽坂通り（毘沙門天善國寺前中心）

神楽坂の路上に広げた紙に、誰でも自由にお絵かきできます！
当日参加できない方は事前にオンライン応募も可能。
実行委員が A3 サイズにプリントして 11 月 3 日当日、神楽坂路上に貼り出します。

◆同時開催◆
「神楽坂こども応援プロジェクト」
オンラインでの絵の応募1枚につき500円子ども食堂に寄付されます！
応募フォーム（10月29日締切）　https://machitobi.org/oehari/

11月3日（木祝）12：00～15：30　荒天中止 / 小雨決行
参加費：無料
問い合わせ先：saka@machitibi.org（坂にお絵描き担当実行委員）
主催：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

その他一般参加企画

上記の他、10 月 15 日（土）～11 月 3 日（木祝）の開催期間中、能楽公演、茶会、小唄公演、阿波踊り、音楽ライブ、写真展、絵画展、着付け体験、組紐体験、和楽器体験など、それぞれ魅力的な合計 34 の文化企画（実行委員会主催企画含む）が神楽坂のどこかで開催されています。

それぞれ開催日・開催場所が異なります。詳細は公式ウェブサイト、または神楽坂の一帯で 10 月頭より配布される公式パンフレット（公式ウェブサイトよりデータダウンロードも可能）をご覧ください。

公式ウェブサイト
（2022年参加企画一覧ページ）　https://machitobi.org/2022/
（2022年パンフレットデータDL）
https://machitobi.org/_userdata/2022/brochure2022.pdf

神楽坂の魅力

多くの地域が再開発によって変貌した東京において、神楽坂は江戸時代の地割りがほぼそのままに、石畳の路地などが残されてきました。神楽坂花柳界の発展とともに、芸事を重んじる歌舞音曲の師匠たちは神楽坂周辺に稽古場をもち、伝統芸能を継承してきました。また戦前にはいくつもの演芸場があり、話芸なども盛んに行われていました。戦後、神楽坂周辺には「パリの佇まいを彷彿させる」としてフランス人をはじめとした外国人が多く住み、従来の日本文化と調和・融合し独特の風情を生み出しています。昨今では神楽坂まち飛びフェスタを始め、若い世代のボランティア団体やNPO団体、商店会、企業、各店舗などが互いに協力しながら、アートや伝統芸能をはじめとした大小さまざまな文化イベントを数多く実施しています。「2022年世界で最もクールなストリート」の25位に選出されるなど、多くの歴史・文化資産に溢れた神楽坂は、現在では国内外からも大きく注目を集める“まち”となっています。

開催概要

「神楽坂まち飛びフェスタ2022」

開催日時	**2022（令和4）年10月15日（土）～11月3日（木・祝）** **※日程・時間はイベントにより異なる。メインイベントの「坂にお絵描き」は11/3（木・祝）12:00～15:30**
開催会場	**神楽坂通り周辺（神楽坂駅～飯田橋駅周辺）**
料金・費用	**11/3「坂にお絵描き」は参加費無料。他はイベントにより異なる。**
企画構成	**全体で約35のイベントが参加予定** **【野外イベント】「坂にお絵描き」「アートスクエア」「ギャルソンレース」「遠州流茶会」「化け猫フェスティバル」「阿波踊り」など** **【伝統】「能楽公演」「小唄」「こきりこ ささら踊り」等** **【音楽】音楽ライブ・コンサート 等** **【展示】ギャラリー・店舗などのアート企画・展示（写真展、絵画展など）** **【体験・催事】お絵描き・着付け・茶会・組紐・和楽器などの体験、地方物産紹介企画　等**
雨天時情報	**荒天中止 / 小雨決行。野外イベントのみ雨天中止** **※11/3「坂にお絵描き」が雨天中止の場合は、当日朝8時に神楽坂まち飛びフェスタ公式Twitter、FBにてお知らせします。**

主催	**神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会（すべてボランティア委員による）**
後援	**新宿区／（一般社団法人新宿観光振興協会**
協賛	**神楽坂通り商店会／本多横丁商店会／神楽坂仲通り商店会／ 東京商工会議所新宿支部／東京平版株式会社／EPSホールディングス株式会社／ 東京理科大学／遠州茶道宗家／赤城神社／清隆寺／あずさ監査法人／ 株式会社熊谷組／株式会社LAU公共施設研究所／ハルメク おみせ 神楽坂本店／ 株式会社エフ・クルーズ／株式会社 ディーブレイン／株式会社フラッグ／ 東京メタル株式会社**
神楽坂こども応援プロジェクト協賛	**東京神楽坂ライオンズクラブ／EPSホールディングス株式会社**
表紙にお絵描き協賛	**鮎藤革包堂／神楽坂 五十鈴／紀の善／サザンカンパニー／神楽坂 助六／ 香舗 椿屋／陶柿園／のレン神楽坂店／神楽坂 梅花亭／ ハルメク おみせ 神楽坂本店／Pbees（ピービーズ）／毘沙門せんべい 福屋／ 不二家 飯田橋神楽坂店／丸岡陶苑／神楽坂銘茶 楽山**
協力	**毘沙門天善國寺／神楽坂商店街振興組合／東京消防庁牛込消防署／ ニッカー絵具株式会社／一般社団法人神楽坂料理飲食業組合／ ロングランプランニング株式会社**

お問合せ　神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 事務局 担当：藤野
TEL 03-6426-1728　FAX 03-5227-3572　メール info@machitobi.org
公式ウェブサイト　https://machitobi.org/
Twitter　https://twitter.com/machitobi
Facebook　https://www.facebook.com/machitobi
Instagram　https://instagram.com/kagurazaka_machitobi
YouTube　https://www.youtube.com/channel/UCLGEds3jHLG60lcfpUR7awA/

※諸事情により内容を変更、または中止する場合があります。最新情報は公式ウェブサイト、各SNSをご覧ください。
※各会場では新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら実施いたします。